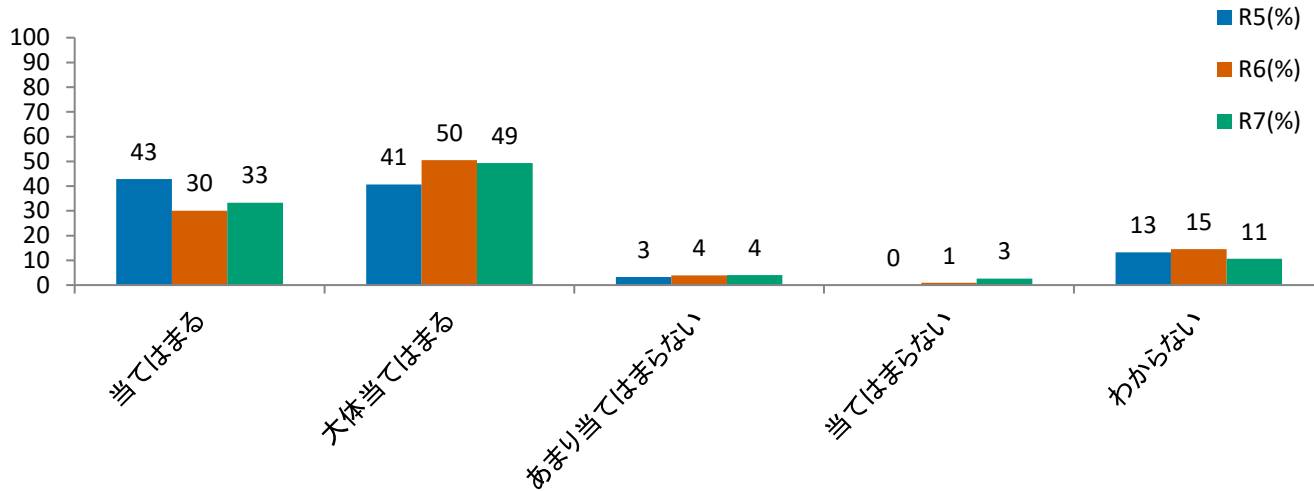
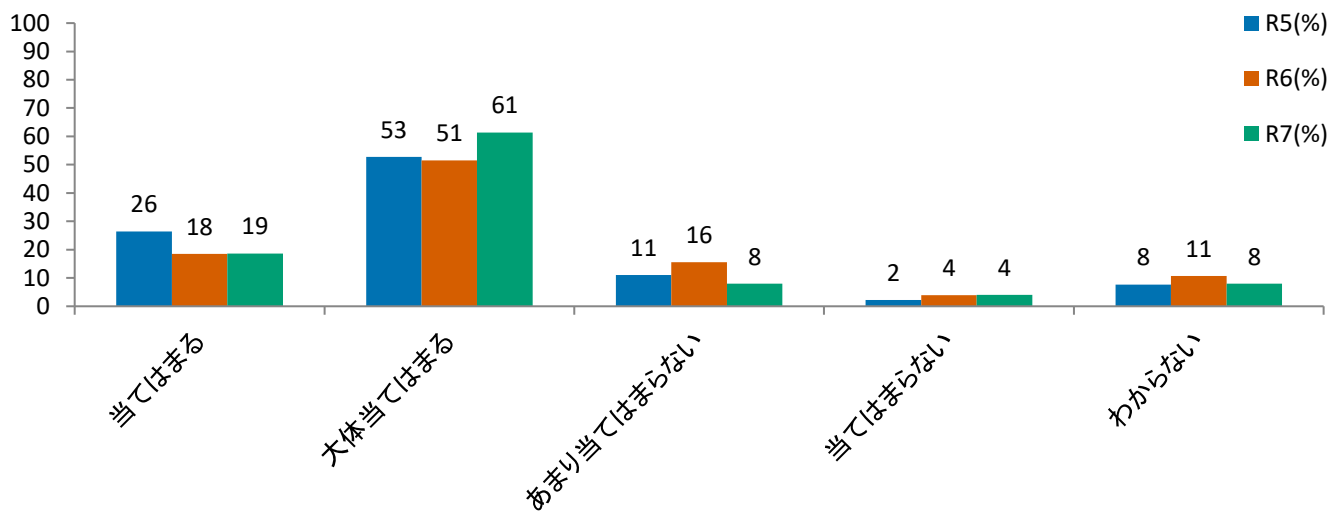


先生方は多くの生徒の興味・関心が持てるように授業を工夫している。

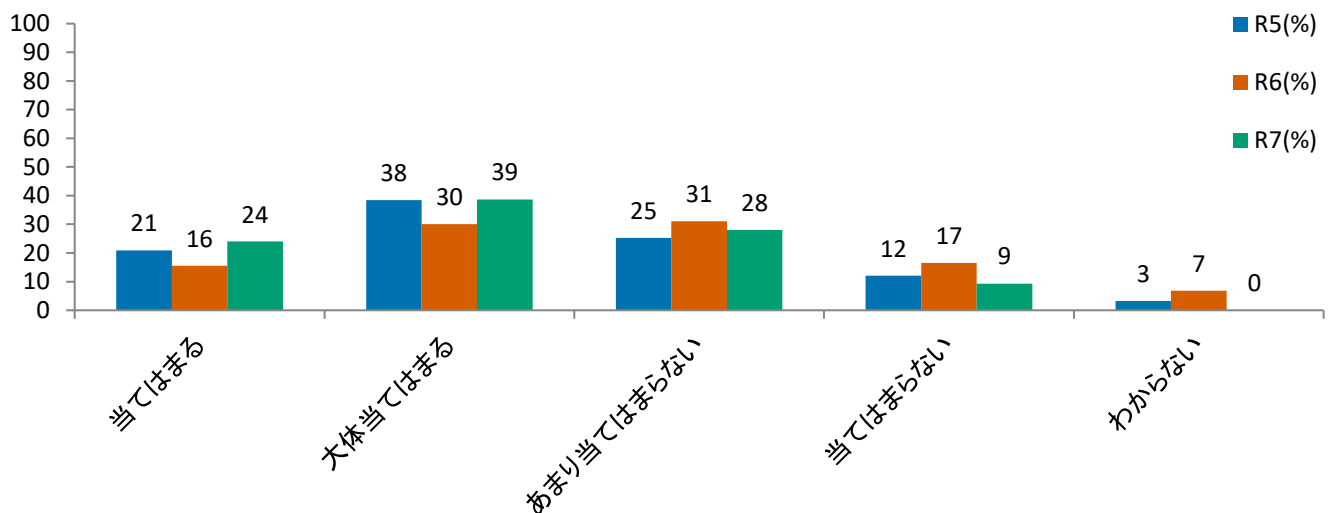


お子さんは、授業内容を理解している。

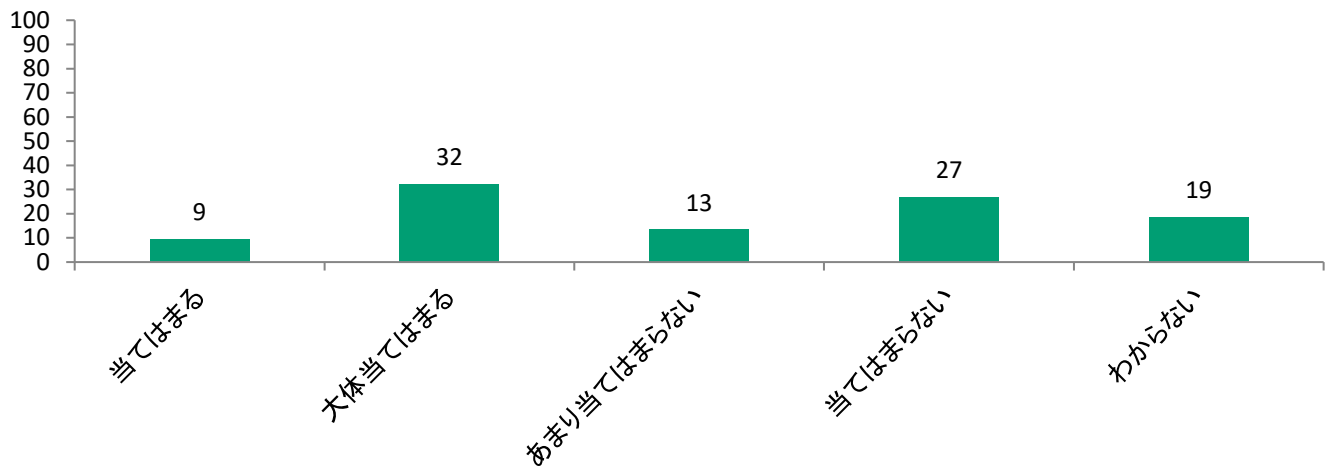


お子さんは、平日家庭において自発的な学習に取り組む時間がある。

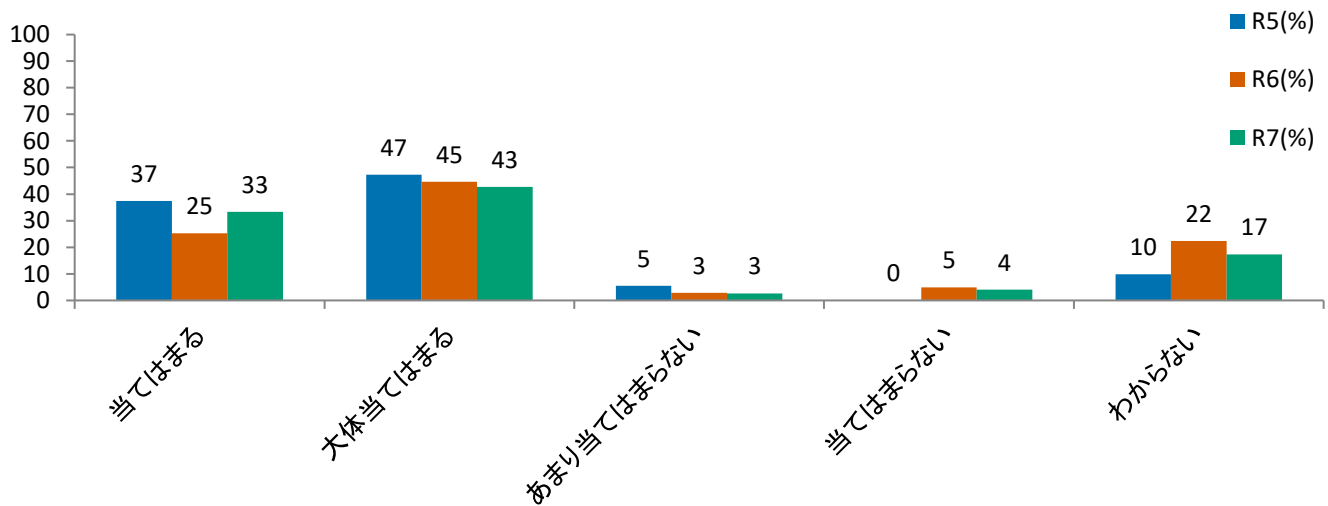
(R7より(スタディサプリ、トクモ、ロイロノート等の記載削除))



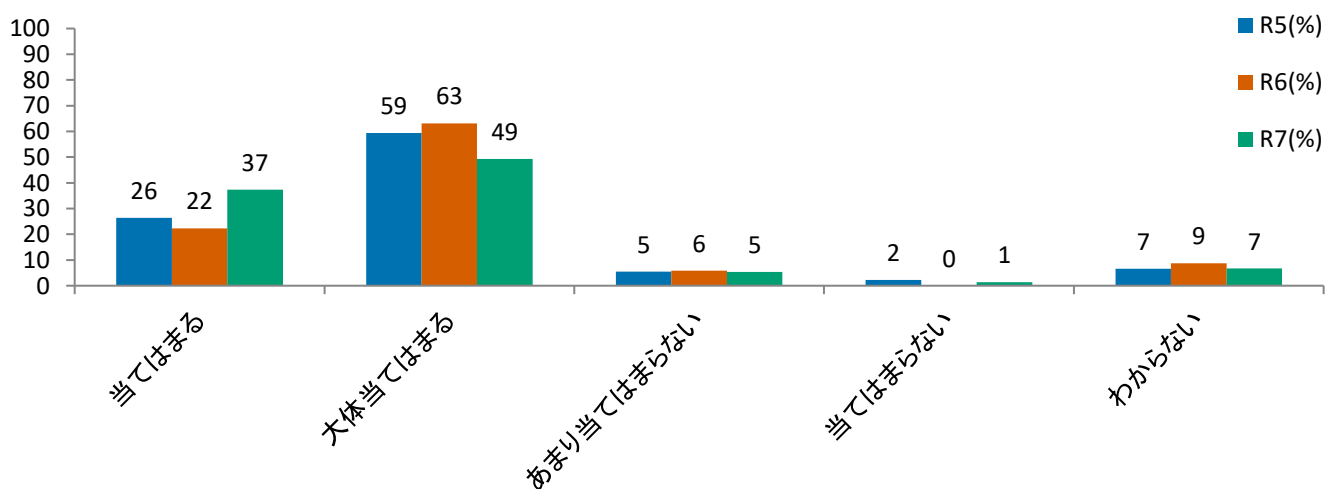
お子さんは、家庭で学習支援アプリ(トクモ、ロイノート、Teams等)を活用している。
R7より集計



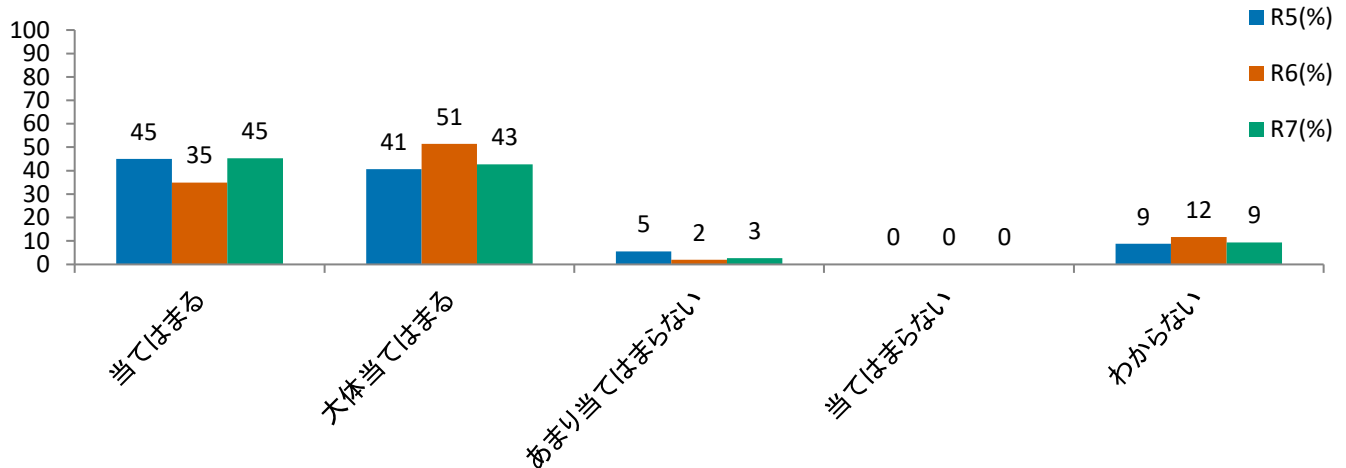
先生方は、工夫して生活指導を工夫している。
(R7より、生徒の障害に応じて→工夫して)



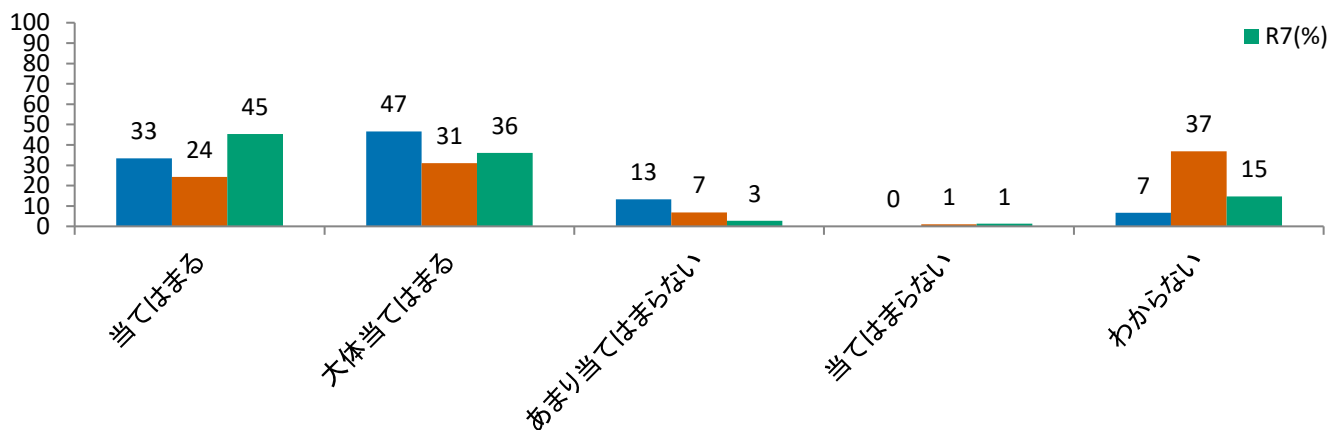
お子さんは、登下校時や学校でのマナー
(服装、挨拶、授業、態度など)を身に付けている。



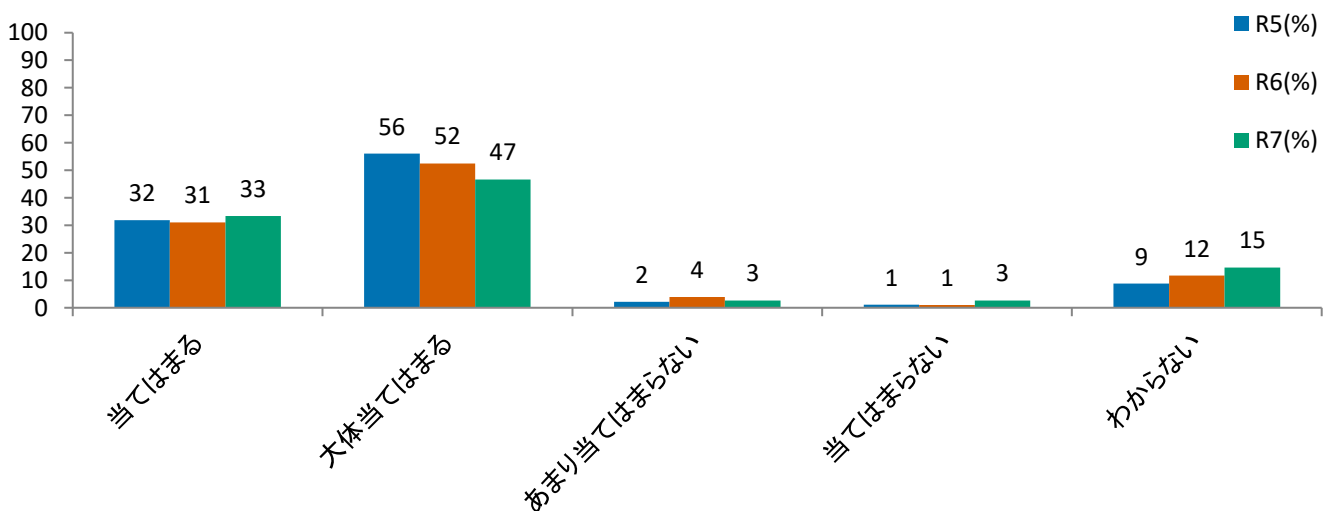
学校は、セーフティ教室や避難訓練で、安全に暮らし、危険を回避する力が身につくようにしている。



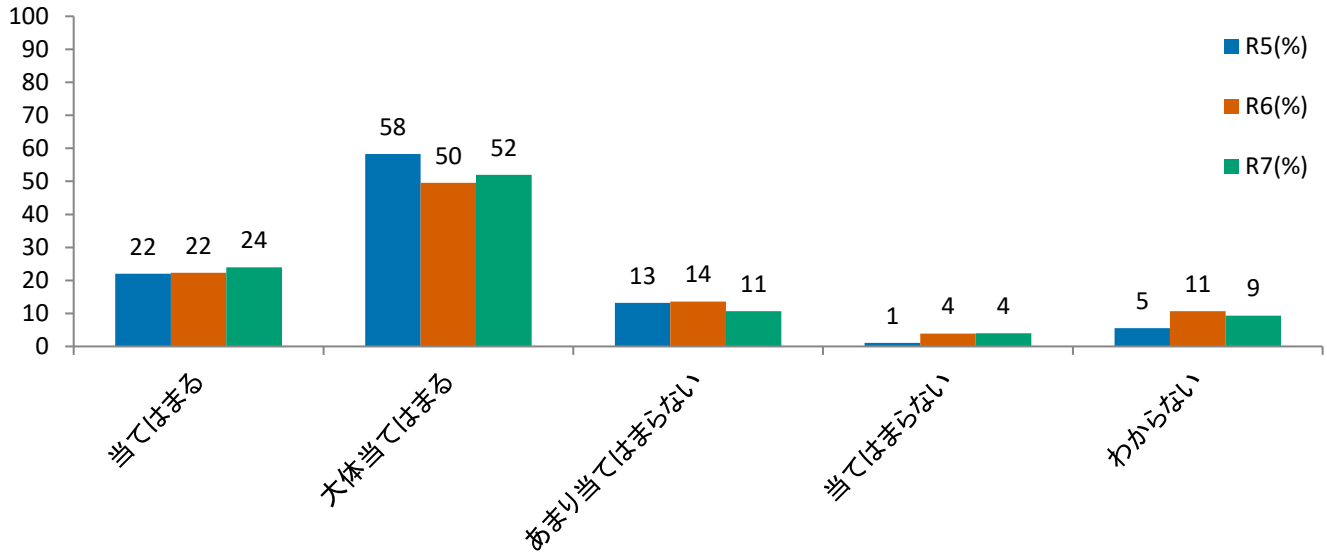
進路面談、進路講演会、職場体験等の活動が充実し、キャリア形成や進路の決定に役立っている
(R7より職場体験、キャリア形成追記)・(R5R6は中1・2対象外)



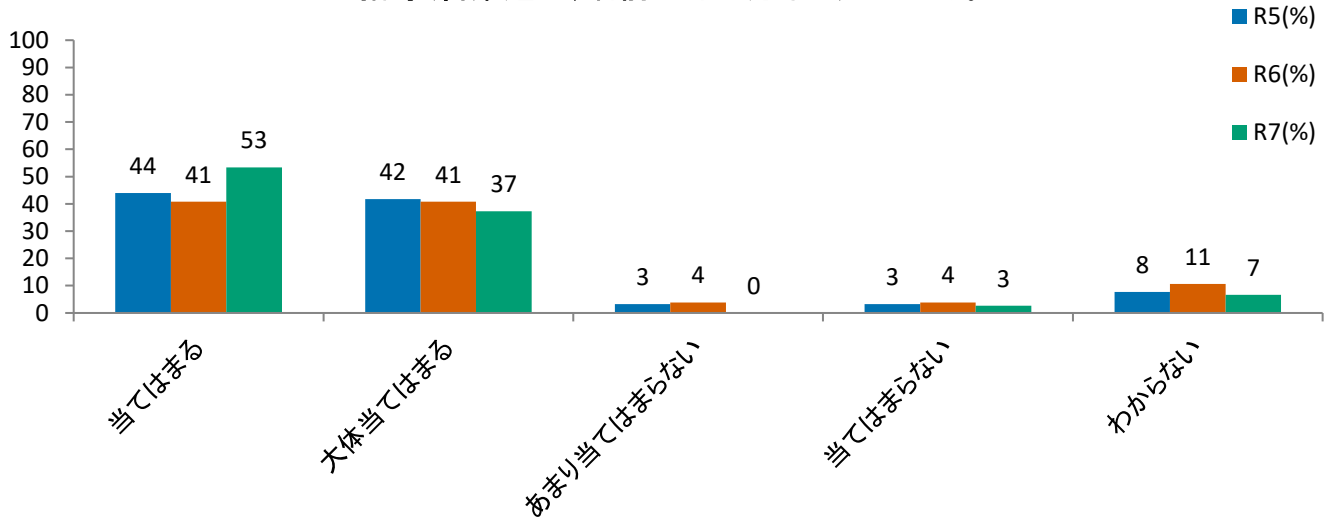
学校は、聴覚障害についての理解を深め、生徒の社会参加や自立に必要な知識・技能が身につくようにしている。



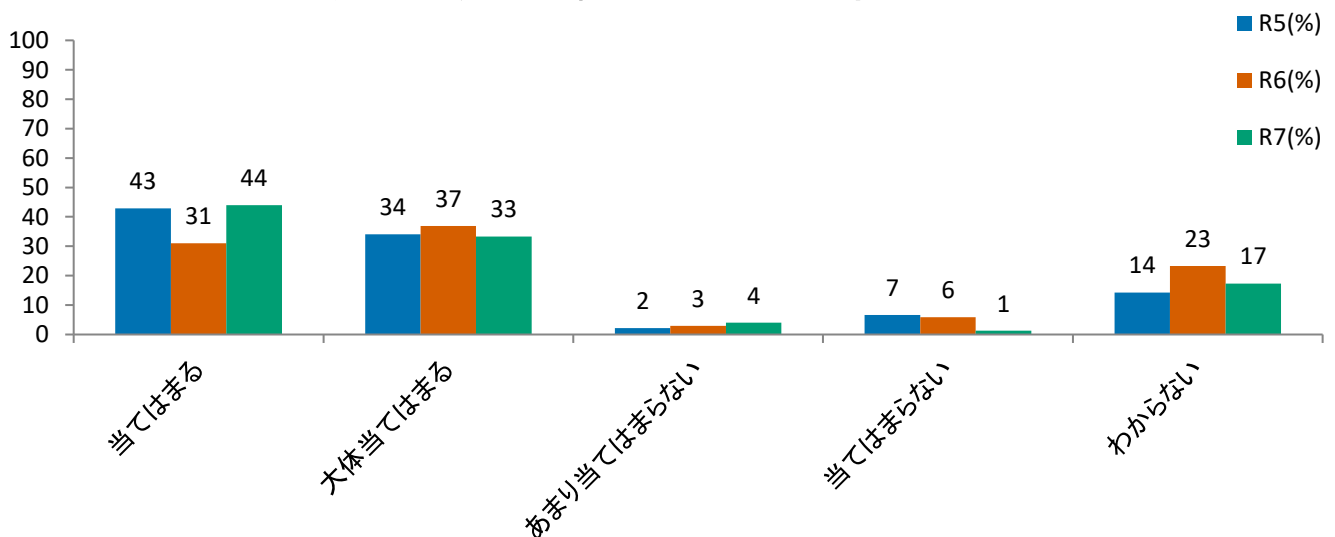
中央ろう学校の、学校経営計画を理解している。あるいは読んだことがある。



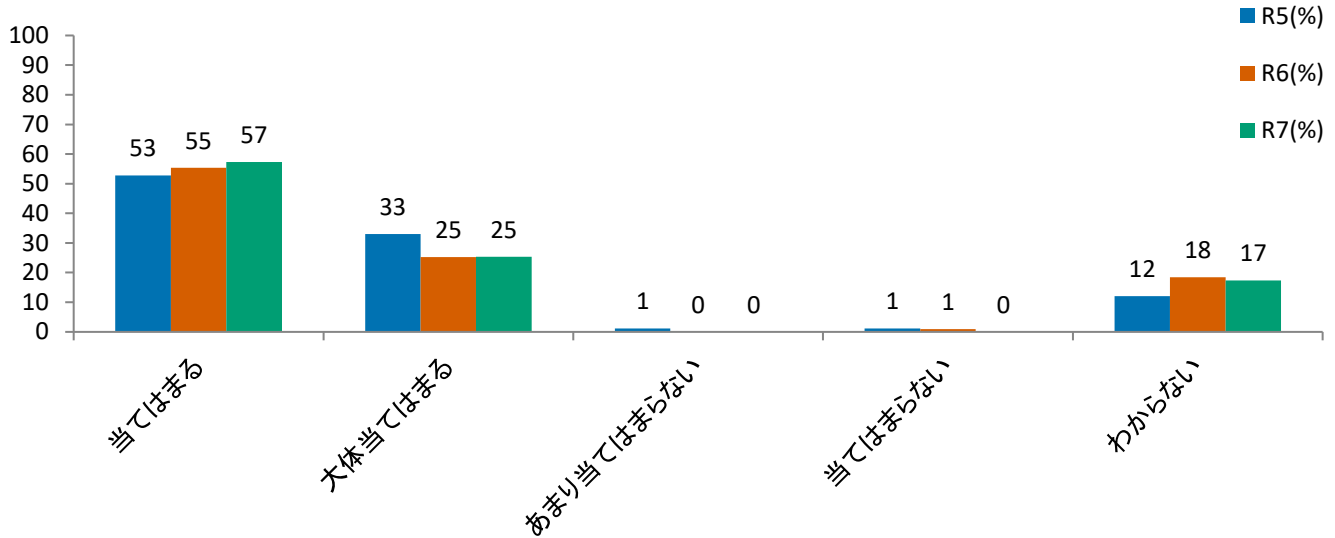
学校として、生徒一人一人の人権に配慮して、指導(言葉遣い、名前の呼び方など)している。



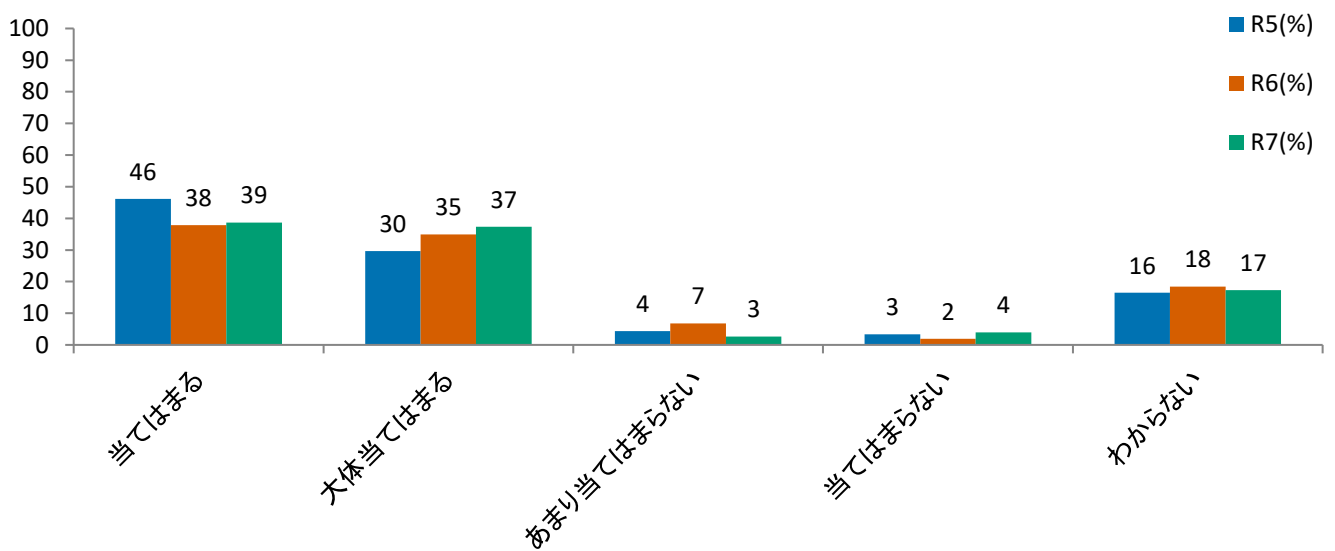
学校として、いじめ防止のための指導をしている。



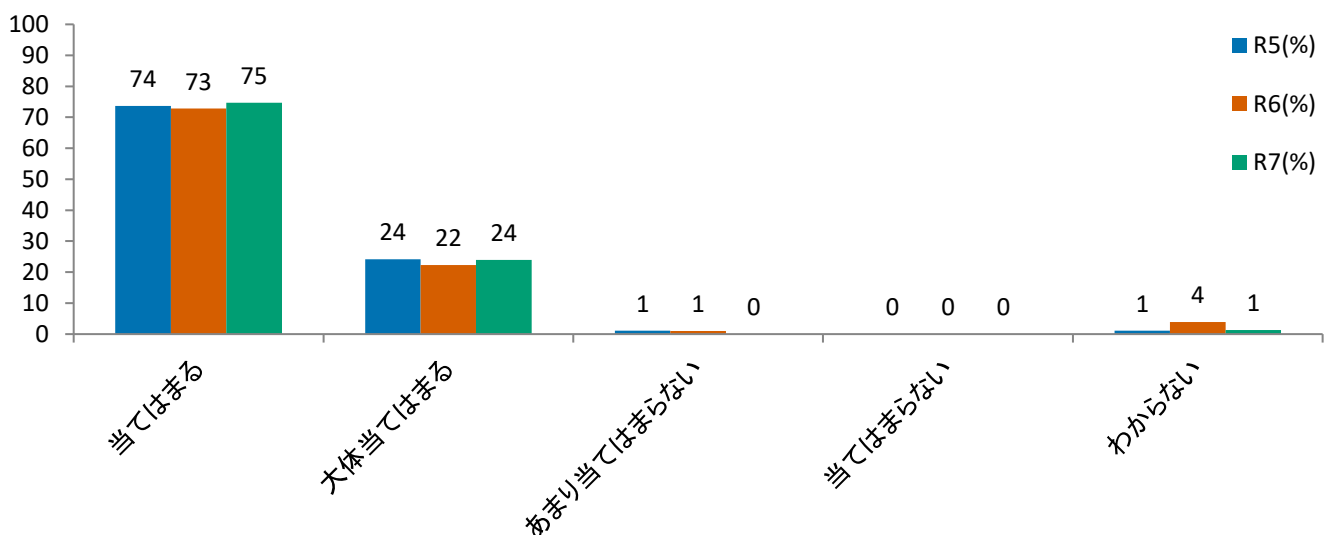
学校として、体罰の防止を徹底している。



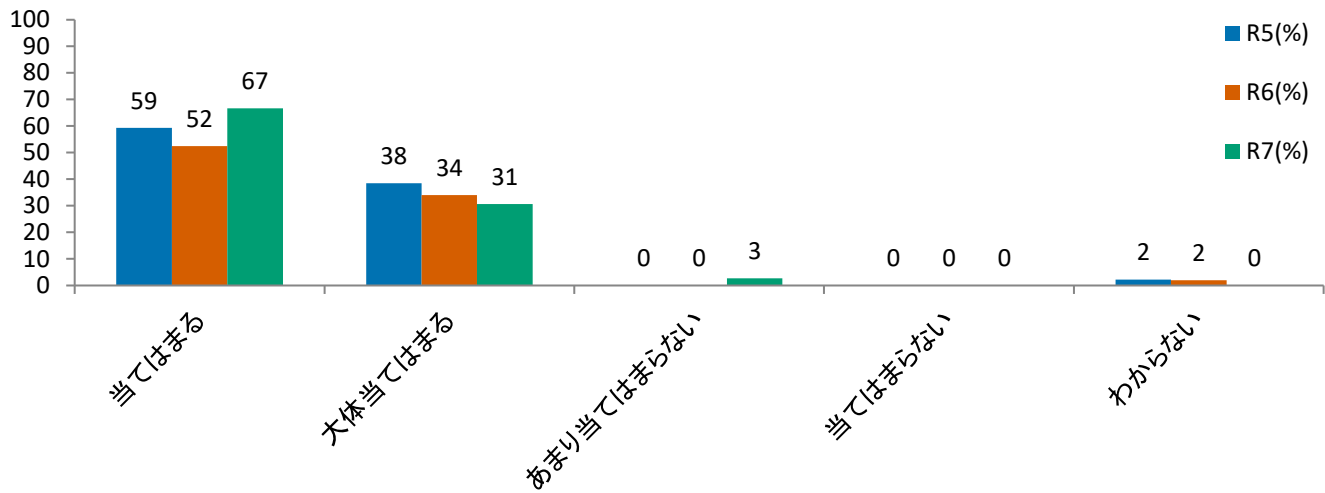
先生方は、生徒の悩みを聞いてくれる。



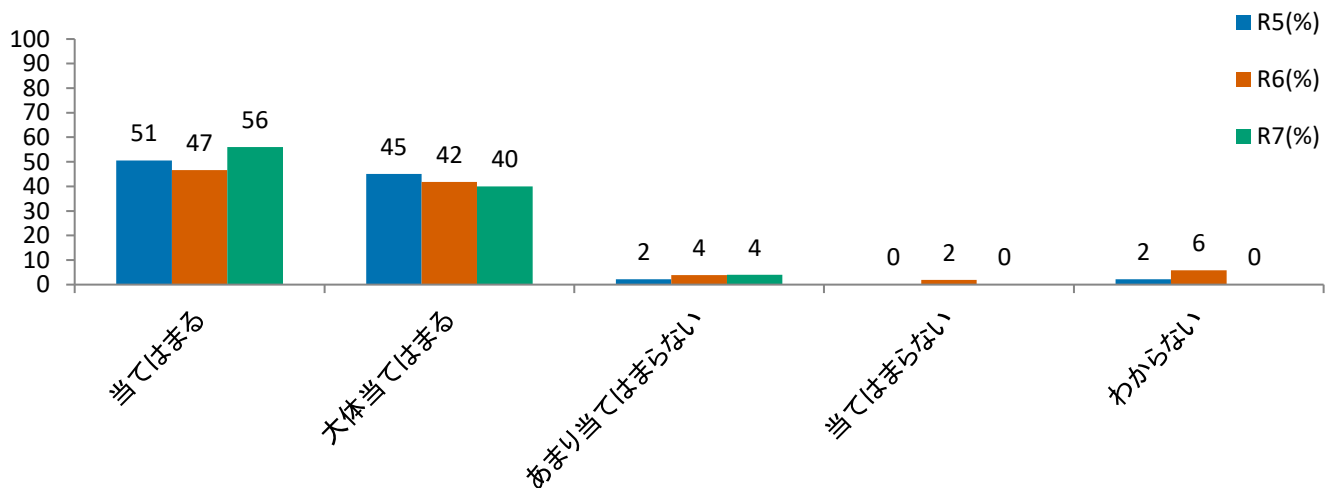
学校で、カウンセリングデーを行っていることを知っている。



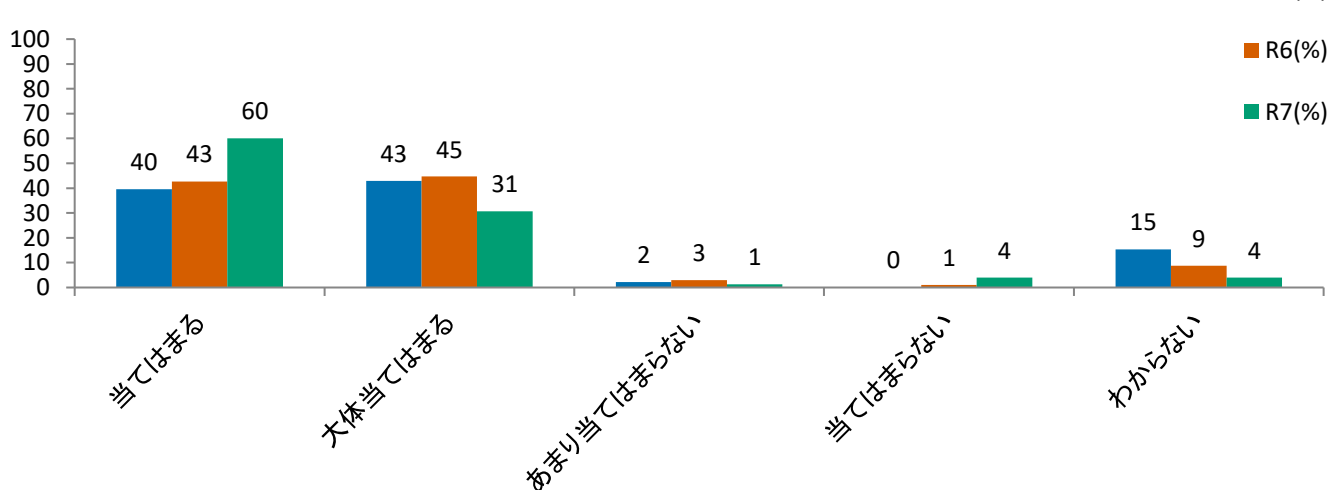
学校では、授業や行事、儀式でICT機器
(電子黒板、タブレット、プロジェクターなど)を使用している。



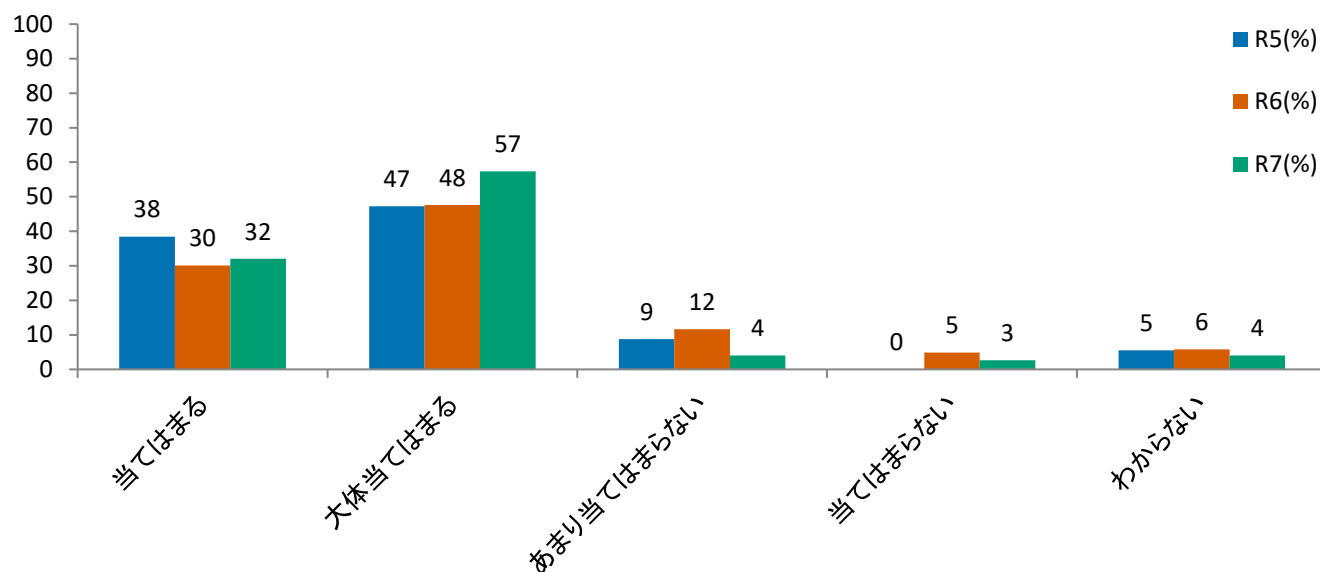
学校は、朝の学びの時間、検定試験・模擬試験・土曜講座・夏期講習・サポートスタディなどの学習支援が、充実している。



学校では、授業や行事等の中で情報保障システム
(音声認識文字変換アプリ、デジタルワイヤレス補聴援助システム)
を活用している。



保護者として、お子さんの学校生活に、満足している。



令和7年度 学校評価アンケート（保護者用） 自由記述まとめ（中学部・高等部別）

① 本校の運営や指導内容について「充実している」「満足している」と思う点

中学部（1～3年） 件数：19 件

内容	件数	割合
先生	4	21.1%
サポート	3	15.8%
授業	3	15.8%
相談	2	10.5%
個別	1	5.3%
手話	1	5.3%
行事	1	5.3%
部活	1	5.3%

【代表コメント】

- ・ こどもの先生に対する信頼度が高い。
- ・ 聴者の学校より、元気に通えている。授業内容や先生、生徒の関わりなどを楽しんでいるようだ。
- ・ 今年の担任の先生は生徒に寄り添い話を聞いてくれるのでクラスとしては満足している。
- ・ 先生方にお悩み相談をされていて、とても頼りにしている。
- ・ 学習サポートが充実している
- ・ 生徒(保護者)一人一人に細やかなサポートがある
- ・ 学習時間の確保やサポート
- ・ 子どもの授業の理解度が高い。悩み事を相談できる環境にある。
- ・ 聞こえない子供に対して、わかりやすい授業が行われている。行事が充実しているので、どこかで活躍できるチャンスがある。先輩との交流があり、身近にロールモデルを見つけられる。
- ・ 全体に対して意見を求めることはもとより、個別への聞き取りを積極的にしてくれている。大勢の前では言いにくい場合もあるので、ありがたく思います。
- ・ 職業体験や部活での地域交流を積極的に行うことで、理解啓発ができていること、手話のわからない人たちとの関わりを学んでいること。
- ・ 生徒、保護者に寄り添って考えてくださるところ。

高等部（4～6年）

件数：19件

内容	件数	割合
先生	4	21.1%
個別	3	15.8%
進路	3	15.8%
コミュニケーション	1	5.3%
情報保障	1	5.3%
授業	1	5.3%
相談	1	5.3%

【代表コメント】

- ・ 苦手な部分を理解して、個別に対応してくださる先生がいらっしゃる
- ・ 生徒と先生間のコミュニケーション
- ・ 受け入れが難しいと断られかけていた受験希望校に進路担当の先生と一緒に足を運んで話をしてくだり、無事に受験させていただくことができました。

- ・進路のことで迷っている時に先生方が親身に相談に乗っていただきとても心の支えになりました。
- ・個別に問題点などを丁寧に対応いただける
- ・個別の進学希望に対して柔軟に対応していただいていると思う
- ・志望校に対しての説明等、進路指導におきましては手厚いご対応をしてくださり大変充実していると思います。
- ・授業中の情報保障については努力されている様を感じる。
- ・生徒の幸福感は高いと思う反面、学力が学校全体としてもう少し底上げできたらという思いもあります。
- ・子供の学習意欲や自主性が高まったから。
- ・充実している
- ・子供達が生き生きしている！体育祭や文化祭は皆 団結してるのがいい！

② 学校の働き方改革に関して（保護者からのご意見）

中学部（1～3年）

件数：12件

【代表コメント】

- ・先生方の身体と心が疲弊しない働き方は生徒にとっても将来仕事に就く上で参考になると思います。
- ・産休育休病欠などの先生方のフォローを他の先生方が担い、それがさらにその先生方の負担過多で負の連鎖にならないか心配です。外部からの支援フォローがあると良いのですが、特支ゆえに難しいのか。
- ・土日や夏季休業での部活指導は先生方々のお休みを配慮してあげてほしい。
- ・部活スケジュールなどの、情報共有が少ないのか、先生同士の確認がないのか、というような様子が見られることがある
- ・いつも丁寧なご指導ありがとうございます。先生方には土日にも部活動でご指導いただき申し訳ないです。部活動の外部コーチ委託など進めばいいと思います。
- ・長期休みを除く連休は、なるべく学校行事や部活動を入れないで欲しい。（理由）家族旅行等家族で過ごす時間に充てたい。
- ・大人の働き方改革は良いと思いますが、子どもたちに経験させる方法に何か良い方法も考えていただけると嬉しいです。
- ・朝も早く大変だと思うので、無理なく働いて頂くことが子供のためになると思います。有給も積極的に取って頂けたらと思います。
- ・関係者の方々の心身が健やかに保たれることは、子どもたちへの対応が行き届くことに繋がると思います。
- ・連絡手段がいろいろあるのが、かえって大変そうに思います

高等部（4～6年）

件数：9件

【代表コメント】

・先生方のプライベートも大事にすることによって、先生方も心の余裕もできたり、学校以外を見ることができると、生徒への接し方も良い意味で変わってくると思う。これからの時代の働き方の流れを子供たちに伝えるためにも働き方改革は大事だと思う。

・働き方改革は必要だと思いますが、そのために大学生講演会が年に1回になってしまったのは、非常に残念です。年に1回にするのであれば、秋になるまでの間に開催してほしいです。できれば年に2回に戻してほしいです。進路選択や学校選択をしていく中で、強く思いました。

・先生方が苦しいと生徒たちも苦しいと思います。ご自身の心身を大切に、休息の時間を十分に取っていただきたいです。

・改革は良いと思いますが、部活動に適した監督なりコーチを配属していただきたい。本気でやらない部活動なんて無い方がマシ。強くなりたいと思う子供達を蔑ろにしてる。

・部活にも来てくれて本当に感謝しています。

・PTA活動は縮小した方が良くと思います。共働きが多くPTA活動の負荷が大きくなり過ぎています。

③ その他のご意見・ご要望

中学部（1～3年）

件数：14件

内容	件数	割合
手話	3	21.4%
UD トーク	1	7.1%
体操服	1	7.1%
副籍交流	1	7.1%
印刷	1	7.1%
参観	1	7.1%

【代表コメント】

・手話でコミュニケーションが取れる事は素晴らしいけれど、人工内耳の活用や聴力活用にももう少し力を入れてもらいたい。聞くということも大切ですし、個人差があるため全ての生徒にではなく、活用ができる生徒にはそかもフォローしてもらえたら良いと思います。使わなかったり、刺激がないと聞く力はおろそかになっていくのではないかと思います。

・笹竹(文集)は印刷して配布して欲しい。配信期間が合わずまだ見たことない。手話が出来ない先生がまだいるようなので手話などきちんと情報保障をしてほしい。定員割れの場合誰でも入れるのではなくある程度の基準を設けてほしい。学力の差がありすぎると感じる。生徒の自主性を大事にするのは分かるがそれでうまくいかない事があるので保護者から意見があった場合は少しは耳をかたむけて欲しい。自

主性を大事にすることによりうまくいっていないことが多い。きちんとして欲しい。陸上大会、文化祭など保護者や来賓者が来る際の先生の服装にある程度は気をつけるべきだと思う。文化祭、学校公開などで子供たちの作品などをみると思うが、その子供たちの誤字脱字が気になる。一般客などにも見られているので先生たちの方でもきちんと確認してほしい。

- ・最近の活動の中で、口話のみの場面が続くことがありました。子どもたちは手話が使われると安心でき、気持ちの距離もぐっと縮まります。可能な範囲で構いませんので、今後は終始手話を併用していただくと嬉しいです。子どもたちにとって、すごく大きな力になります。
- ・いつも子供たちのためにありがとうございます。成長に伴い親は学校とのつながりが減っていく気がしますが今後ともよろしく願いいたします。お願いとしてはスマホとの付き合い方、使用時間のこと、UD トークの文字変換の精度がもう少し上がると良いなと思います。
- ・体操服のTシャツについて、ぜひ紺色も許可していただきたいです。白では気になってしまい、十分に動けないとのことです。
- ・副籍交流の位置づけが、今ひとつ分かりません。積極的に考えていないのであれば、保護者の方で地域の学校との連絡や打合せも行いたいです。
- ・授業参観は、主要教科と副教科の参観の割り振りバランスが学年により差が大きく出ないようにしてほしい。できれば英数国の主要教科を多く参観したい。
- ・学校指定ポロシャツを年中着用可として欲しい。
- ・「失敗も勉強の一つとして子どもの判断に任せてください」という先生の考えに共感しました。ただ、文化祭で「受付時間を忘れると困るため付き添う」と伺い、矛盾を感じました。一年生なので、失敗を通して学ぶ機会との線引きがどうあるのか気になりました。
- ・中学部は大切な基礎を身につける時期だと思います。今年度は担任・副担任ともよろう学校での経験が少なく、少しアンバランスさを感じました。どちらか一方に経験豊富な先生を配置いただけると、生徒たちもより安心して学習に集中できると思います。教育体制のバランスにご配慮いただけると幸いです。
- ・先生方にはとても感謝しております。先生方の前向きな姿勢を目の当たりにして、いくつになっても学びを続ける手本となり、道標となっています。これからもよろしくお願いいたします。

高等部（4～6年）

件数：11件

内容	件数	割合
退学	3	27.2%
オープンキャンパス	1	9.1%
学習	1	9.1%
体育祭	1	9.1%
部活	1	9.1%
配布物	1	9.1%

【代表コメント】

- ・配布物や掲示物のチェック体制をきちんとしてほしいです。チェックが甘いように感じます。改めて見直しをお願いします。
- ・学年の生徒の退学者が多く、非常に残念に思っています。受け入れた学校側としては、きちんと卒業まで導けるようなご指導を、中学部の時からお願いしたいです。
- ・生徒が辞めて行く理由が説明されず、残った生徒の方に非があるのか、異常な数の退学者に驚いています。
- ・高校生になり、学校での学習・生活他の情報がよくわからず、息子がどのような学校生活を送っているか心配です。面談は、三者〔四者〕面談になり今までのように子供に聞かれないこと等先生に相談する機会が少なくなりました。大学のオープンキャンパスについてですが、昨年度は学校からグループに別れてオープンキャンパスに行かれたと聞きました。今年度の4年生も是非学校から先生に引率していただき、オープンキャンパスに参加していただきたいです。息子はオープンキャンパスに行き何をどうしたらよいかわからない、理解していない様子です。一度学校の先生と一緒に参加できれば、オープンキャンパスに参加する意味が理解できると思います。引き続き、ご指導のほどよろしく願いいたします。
- ・体育祭について。毎年綱引き競技等で人数合わせのために、当日競技の際に数人が辞退する必要がある参加できない生徒が出る運営が常態化しているが、辞退する生徒はいつも決まってお見していて気持ちの良いものではない（自分の子どもに限ったことではない）。選抜競技ではなく集団競技なので、減らす調整ではない方法があると良い。体育が得意な人だけでなく、様々な生徒が順番に役割を持ち、楽しめる体育祭にしてほしい。
- ・部活の時間が短すぎる
- ・もう少し発展した学習を必要な生徒に与えてほしかった。できない生徒に対してのサポートは充実していても逆はないんだなと思いました